

10月 ばなな組だより

2022年10月 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

抜けるような青空の下、涼やかな風を受けて元気に遊び回る子ども達。
10月も思い切り身体を動かして様々な活動を楽しんでいきたいと思
います。



～みんなで作ったおべんとうバス～

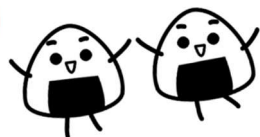
今年は絵本をテーマにして製作遊びを楽しんでいます。4月当初から絵
本に興味津々の子どもたちですが、最近では絵を見るだけではなく物語の
中に入って楽しめるようになりました。

今回、ばなな組から作品展に出展することになり、テーマは「おべんとう
バス」です。言葉も増えてきて、登場してくるおべんとうのおかずを覚え
「トマト!」「エビ!(エビフライ)」等々、ページをめくるたびに嬉しそう
に呼んでいます。

一人一人にどのおかずを食べたいか尋ね、その子が選んだものを作るこ
とにしました。花紙を渡すと握って丸め、手の中でしっかりと小さくできる
ことに驚かされました。クシュクシュとする感触が好きな子は黙々と作り
続け、その姿はまるで職人のよう!

目や口のシールを貼る様子を見ていると、全てを近付ける、上の方にはみ
出して配置する等それぞれの個性が現れており、
感心するばかりです。

どのような作品が完成したか、
是非会場でご覧ください!



おべんとうバス



～お散歩、楽しいね!～

歩き方がしっかりしてきた子どもが多いので、保育者や
お友だちと手を繋いで公園まで歩く経験も増やして
いきたいと思います。歩いていると、排水溝の凹凸を感じたりお花を間
近で見られたり……、散歩車とは違った楽しさがあるようです。また、
お友だちと手を繋げるということも喜び、嬉しそうにお互い手を差し出
す姿が見られます。



是非ご家庭でも、手を繋いで外を歩く機会を作ってみてくださいね♪
これからの季節、風の心地良さや虫、木の葉等の秋の自然にもたっぷ
り触れていきたいと思います!

～〇〇したい、でも……～

身体も心も大きく成長していくこの年齢。最近では子ども同士のやり
取りにも変化が見られます。お友だちの真似をして同じ遊びを楽し
むこともあれば、思いが行き違ってしまいトラブルになることも。

「自分がしたい」という気持ちを言葉で表現するのは簡単ではあり
ません。そんなときは保育者がそばにつき、子どもの葛藤を丁寧に受け
止めていきます。「面白そうだから使いたいんだね」「貸してって聞いて
みたら?」「まだ使っているんだね」「終わるまで待ってようか」そんな
やり取りを繰り返すうちに、お互いが納得し楽しく過ごせることが増
えてきました。

～おねがい～

☆朝晩は涼しくなりましたが、日中は気温が高いため長袖では暑いこと
が多いです。目安として晴れて 20℃くらいある日は半袖をお勧めし
ます。登降園時寒いときには薄手の上着を用意する等して調整してい
ただけたらと思います。様子に合わせて着替えストックの中から長袖
を使用させていただきます。

